

## 食と農への関心・関わり度についてのアンケート結果

本県では、農業・水産業の基本的な施策の展開方向を示す「滋賀県農業・水産業基本計画」の次期計画(計画期間：令和3年度～令和7年度)の策定を進めています。

このたび、計画の策定や推進に役立てるため、「あなたの暮らしの中の「食と農」について」アンケートを実施しました。

★調査時期：令和3年9月

★対象者：県政モニター298人

★回答数：245人(回収率82.2%)

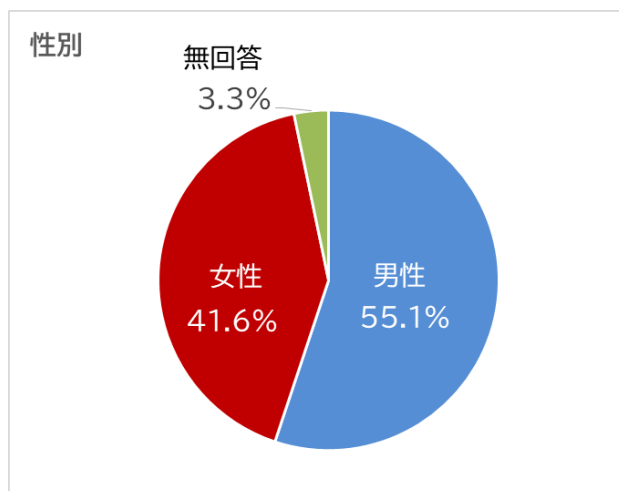
★担当課：農政水産部農政課

※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

### 【属性】

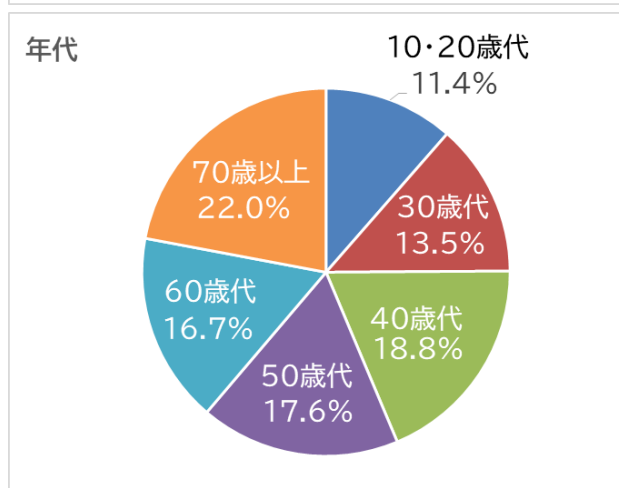
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	135	55.1%
女性	102	41.6%
無回答	8	3.3%
合計	245	100.0%



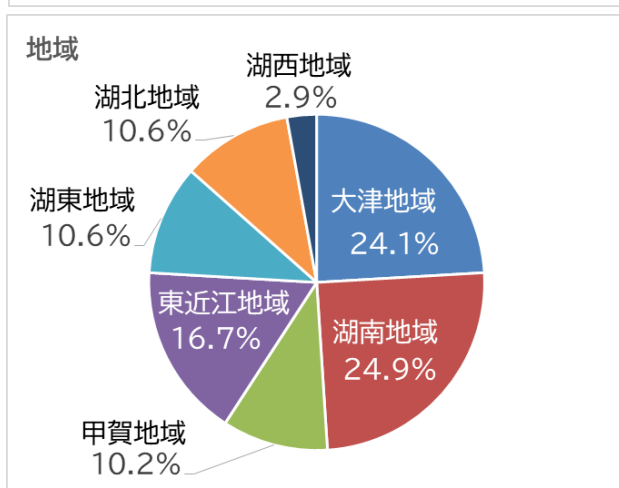
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	28	11.4%
30歳代	33	13.5%
40歳代	46	18.8%
50歳代	43	17.6%
60歳代	41	16.7%
70歳以上	54	22.0%
合計	245	100.0%



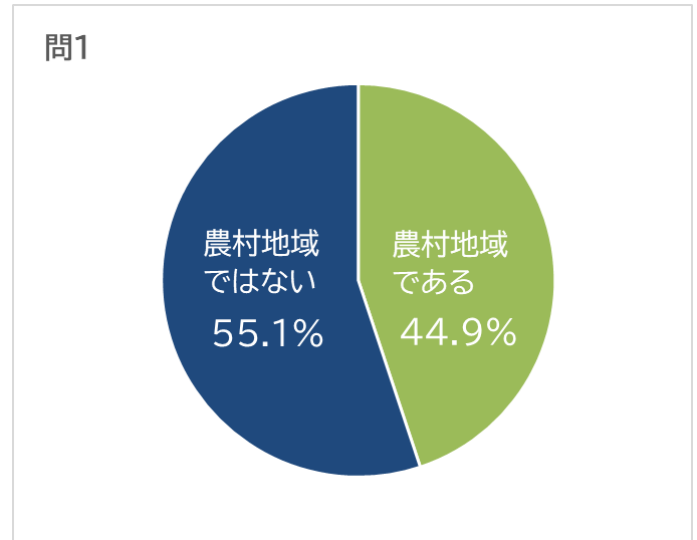
#### ◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	59	24.1%
湖南地域	61	24.9%
甲賀地域	25	10.2%
東近江地域	41	16.7%
湖東地域	26	10.6%
湖北地域	26	10.6%
湖西地域	7	2.9%
合計	245	100.0%



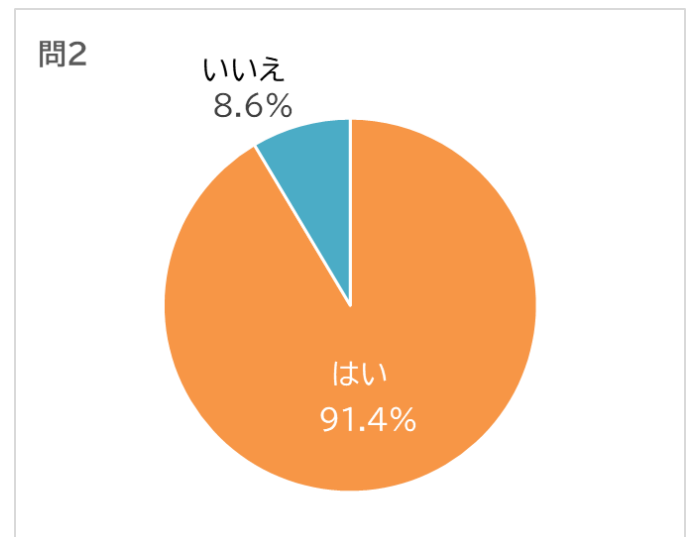
問1 お住まいは主観的に見て、農村地域ですか。(回答チェックは1つだけ n=245)

項目	人数(人)	割合(%)
農村地域である	110	44.9%
農村地域ではない	135	55.1%
合計	245	100.0%



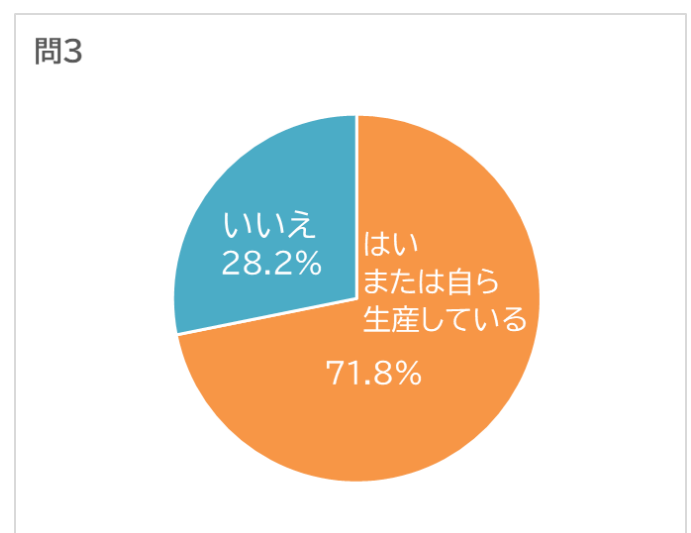
問2 ご自身が食べる食材の産地や生産者などに関心がありますか。(回答チェックは1つだけ n=245)

項目	人数(人)	割合(%)
はい	224	91.4%
いいえ	21	8.6%
合計	245	100.0%



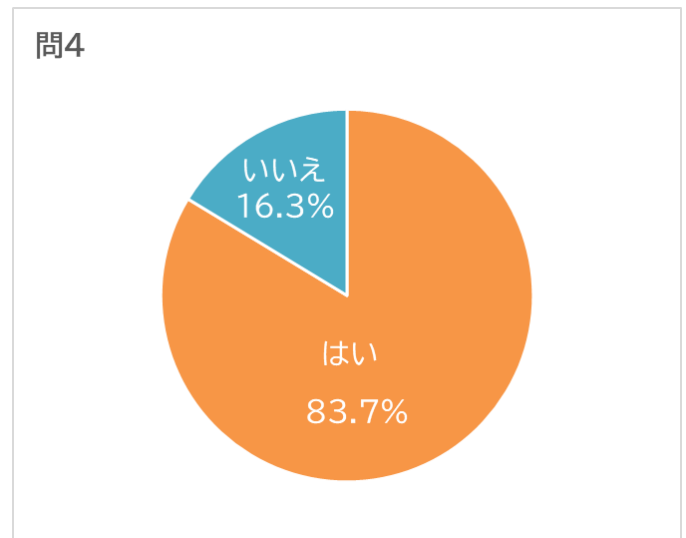
問3 ここ1週間の食事の中で、産地や生産者などを見て選んだ食材・商品はありますか。(回答チェックは1つだけ n=245)

項目	人数(人)	割合(%)
はい または自ら生産している	176	71.8%
いいえ	69	28.2%
合計	245	100.0%



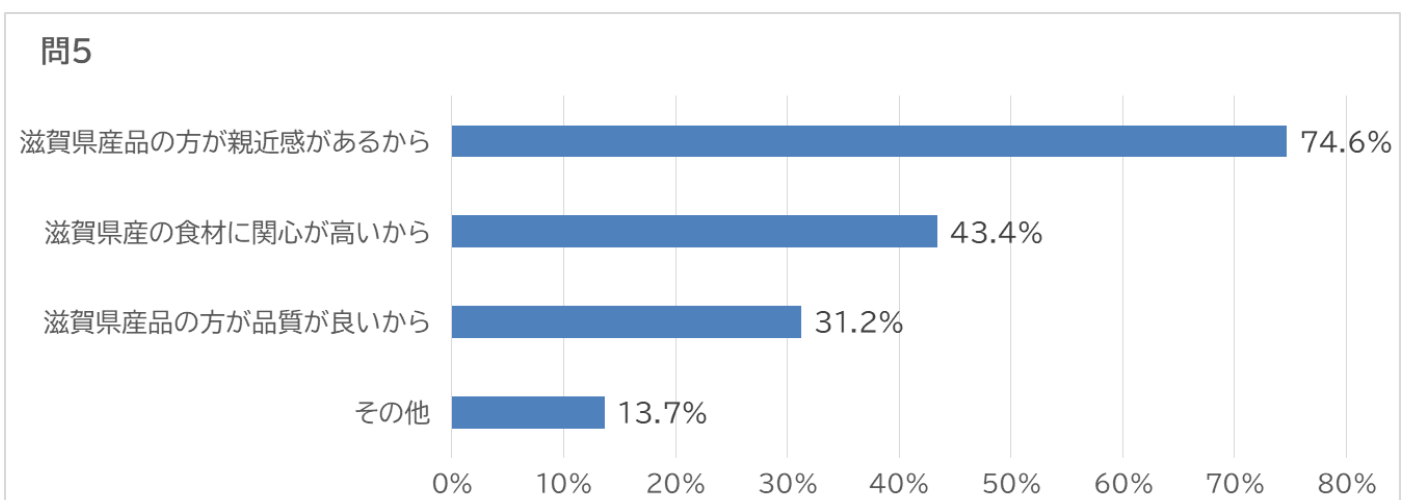
問 4 滋賀県産の食材や、滋賀県産の食材が使われている商品ができる限り買いたい・食べたいと思いますか。(回答チェックは1つだけ n=245)

項目	人数(人)	割合(%)
はい	205	83.7%
いいえ	40	16.3%
合計	245	100.0%



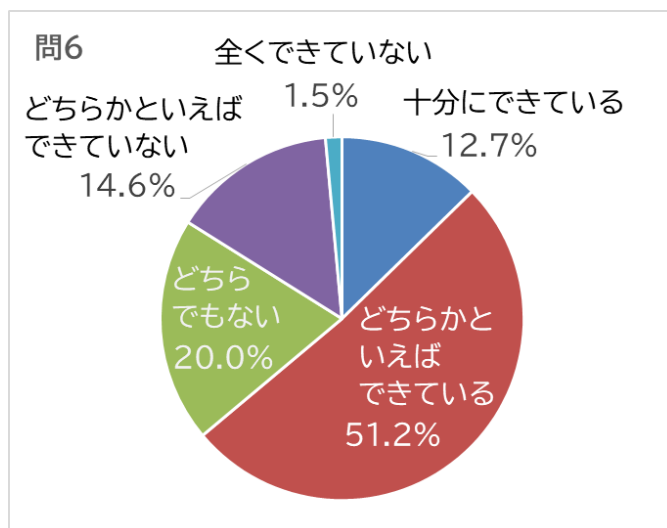
問 5 問4で「1. はい」と回答された方におたずねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも n=205)

項目	人数(人)	割合(%)
滋賀県産の方が親近感があるから	153	74.6%
滋賀県産の食材に関心が高いから	89	43.4%
滋賀県産の方が品質が良いから	64	31.2%
その他	28	13.7%



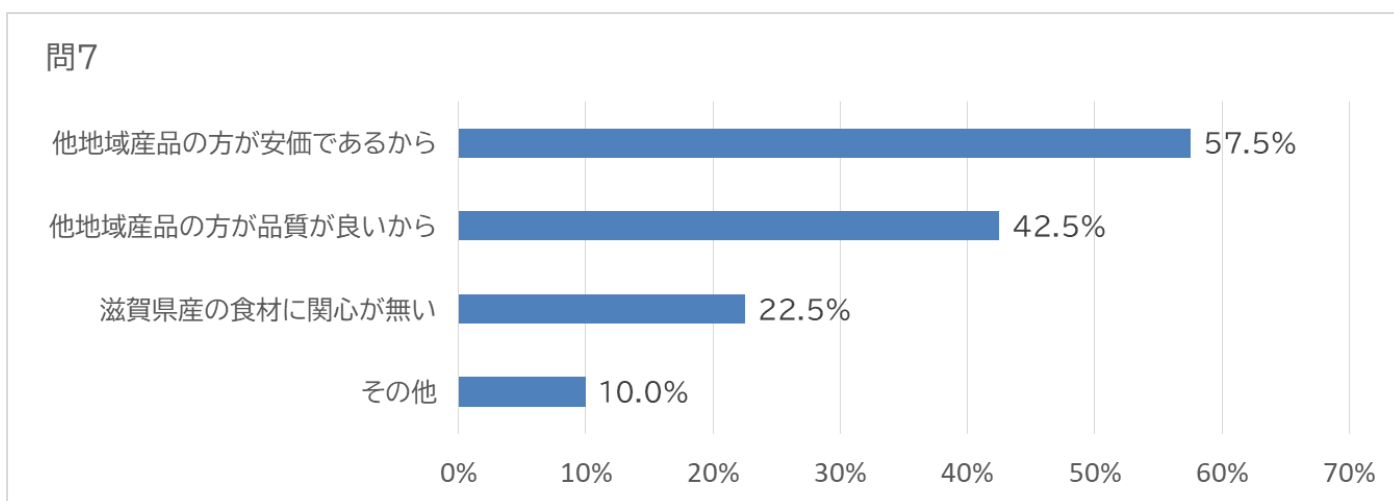
問 6 問4で「1. はい」と回答された方におたずねします。滋賀県産の食材や滋賀県産の食材が使われている商品を、欲しい時に欲しい量を買うまたは食べることができますか。(回答チェックは1つだけ n=205)

項目	人数(人)	割合(%)
十分にできている	26	12.7%
どちらかといえ ばできている	105	51.2%
どちらでもない	41	20.0%
どちらかといえ ばできていない	30	14.6%
全くできていない	3	1.5%
合計	205	100.0%



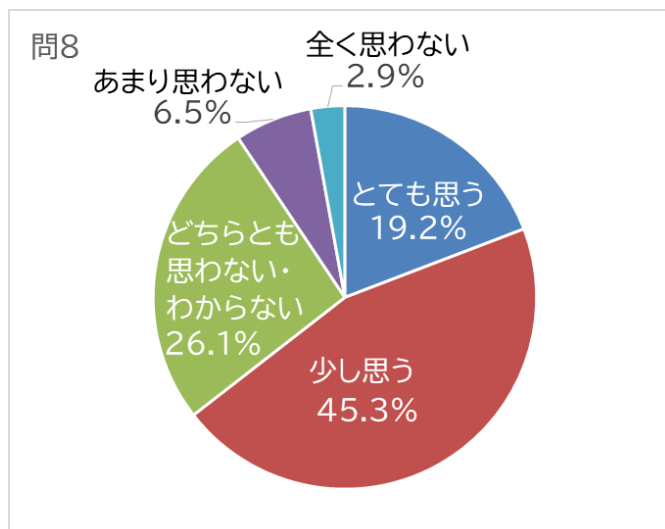
問 7 問4で「2. いいえ」と回答された方におたずねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも n=40)

項目	人数(人)	割合(%)
他地域産品の方が安価であるから	23	57.5%
他地域産品の方が品質が良いから	17	42.5%
滋賀県産の食材に関心が無い	9	22.5%
その他	4	10.0%



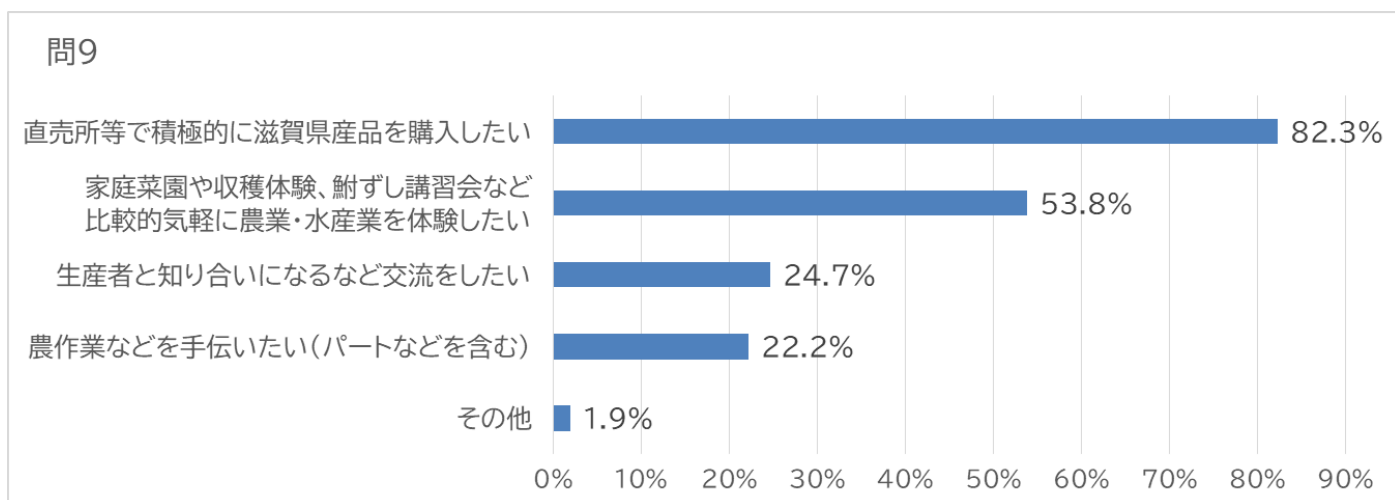
問 8 ご自身の生活の中に滋賀県内の農業・水産業との関わりを持ちたいと思いますか。(回答チェックは1つだけ n=245)

項目	人数(人)	割合(%)
とても思う	47	19.2%
少し思う	111	45.3%
どちらとも思わない・わからない	64	26.1%
あまり思わない	16	6.5%
全く思わない	7	2.9%
合計	245	100.0%



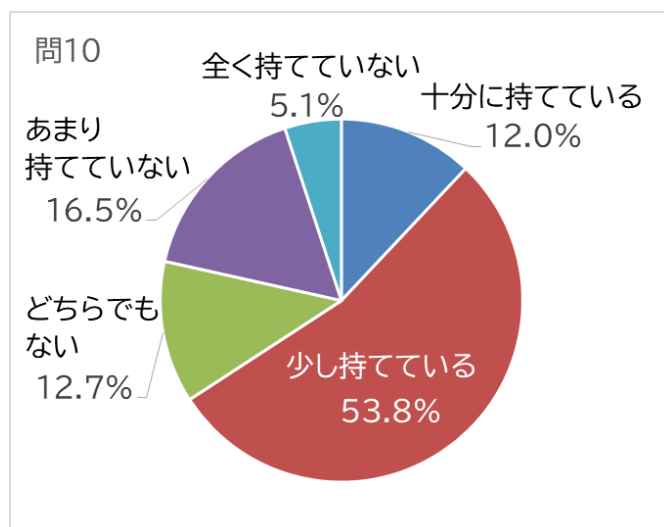
問 9 問8で「1. とても思う」または「2. 少し思う」と回答された方におたずねします。どのような形で農業・水産業との関わりをもちたいですか。(回答チェックはいくつでも n=158)

項目	人数(人)	割合(%)
直売所等で積極的に滋賀県産品を購入したい	130	82.3%
家庭菜園や収穫体験、鮎ずし講習会など比較的気軽に農業・水産業を体験したい	85	53.8%
生産者と知り合いになるなど交流をしたい	39	24.7%
農作業などを手伝いたい(パートなどを含む)	35	22.2%
その他	3	1.9%



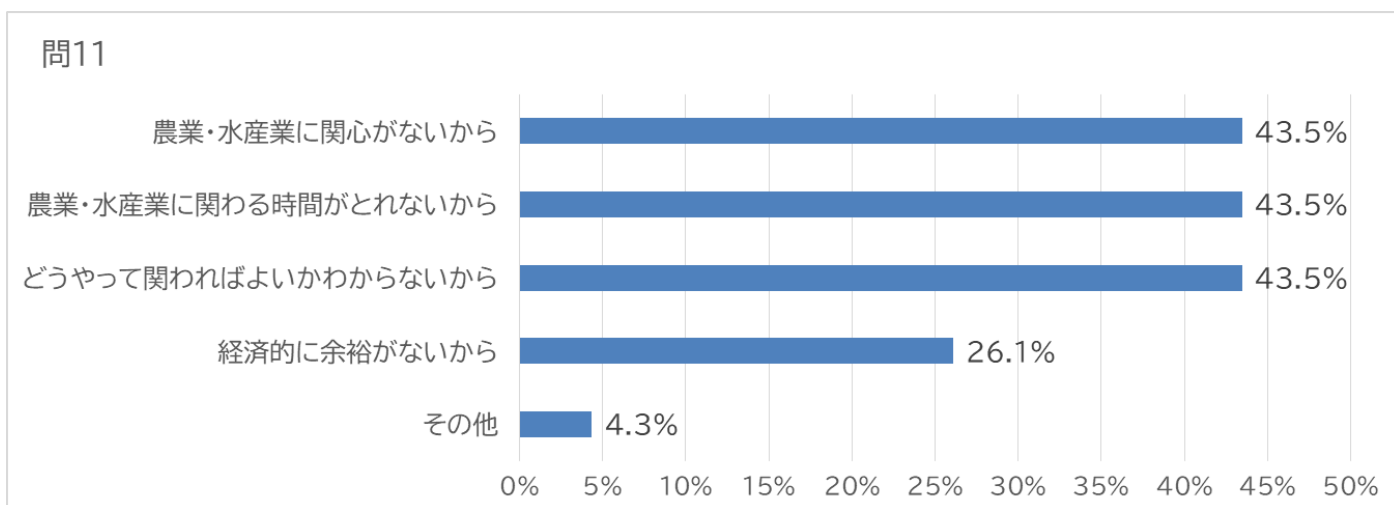
問 10 問8で「1.とても思う」または「2.少し思う」と回答された方におたずねします。現在の生活の中で、実際に関わりを持っていますか。(回答チェックは1つだけ n=158)

項目	人数(人)	割合(%)
十分に持っている	19	12.0%
少し持っている	85	53.8%
どちらでもない	20	12.7%
あまり持っていない	26	16.5%
全く持っていない	8	5.1%
合計	158	100.0%



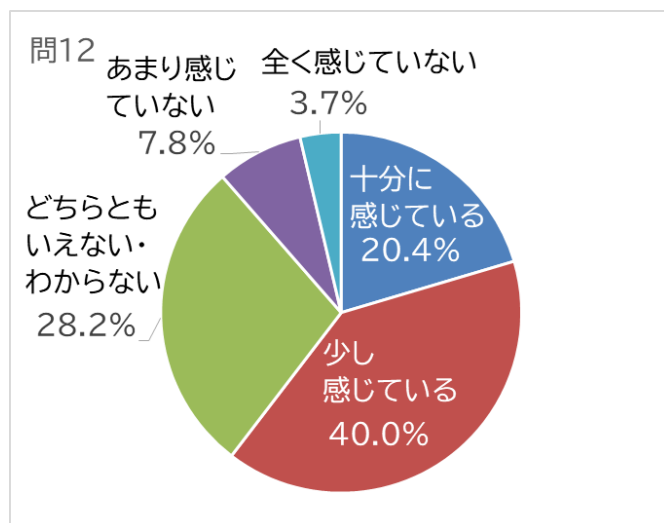
問 11 問8で「4.あまり思わない」または「5.全く思わない」と回答された方におたずねします。その理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも n=23)

項目	人数(人)	割合(%)
農業・水産業に関心がないから	10	43.5%
農業・水産業に関わる時間がとれないから	10	43.5%
どうやって関わればよいかわからないから	10	43.5%
経済的に余裕がないから	6	26.1%
その他	1	4.3%



問 12 滋賀の食と農を通じて楽しさや安らぎ(※)を感じられていますか。 ※作る楽しさ、食べる楽しさ、田園風景から感じる心の安らぎ等(回答チェックは1つだけ n=245)

項目	人数(人)	割合(%)
十分に感じている	50	20.4%
少し感じている	98	40.0%
どちらともいえない・わからない	69	28.2%
あまり感じていない	19	7.8%
全く感じていない	9	3.7%
合計	245	100.0%



問 13 その他、あなたの暮らしの中の「食と農」について御意見がありましたらお聞かせください。(400字以内・任意 抜粋)

- 子どもを育てる過程で食についてとても考えるようになりました。周囲にも同じような人がいたので、子育て世代の増えている滋賀県には、食や農業について興味をもつ人も増えているのではないかと思います。この視点からの、滋賀への移住やリターンのための広報があればいいのではないかと。
- 滋賀県産の新鮮な野菜や果物を購入したいと思いますが、近くの道の駅は混雑しており、購入できる機会や場所を増やしてほしい。
- 「食と農」について滋賀県産を求める一番の理由は、安心・安全です。しかしながら、価格面を考慮する場合、県外産品を求めざるを得ない場合があります。
- 滋賀県産の食材をもっと食べたいと思っています。近くのスーパーでは、滋賀県産の野菜はこじんまりとしたコーナーを作って頂いていますが、魚類はほとんど見かけないので、充実が望まれます。また、価格が若干高いように感じますのでその点も改善されれば嬉しいです。
- 都心は野菜が高い中、滋賀は野菜が豊富で新鮮で本当に有難いです。毎日たくさんのお野菜に囲まれて幸せを感じています。
- ふだんは地元のスーパーで購入しているが、時に県道沿いにある「道の駅」などに行き、フレッシュなメロンをはじめ採れ立ての野菜を購入したりすることで、身近に「食と農」を感じることができる。
- 毎朝の散歩で田んぼと広い空を見ることで、季節を感じ、心が穏やかになります。家の庭に野菜の皮などを埋め、いろんな野菜を少しずつ育て、都会から戻り滋賀県の良さを見直しています。人間も自然存在のひとつとして、食と農を意識することはとても大切なことだと思います。
- 最近が開発が進み田畑が減少しているのが気になります。田畑が無くなると自然災害に会う機会が増えます。田畑の保水能力の減少による水害被害の可能性が高くなる。
- できるだけ、地産地消を心がけています。ただし道の駅などの販売所は場所が限られていますし(ほとんど車では行けない場所が多い)、朝早くから並ぶことが必要で午前中に売り切れになってしまう場合は多いです。またスーパーや百貨店では少し価格が高くなっています。手軽に、誰でも購入できればいいかと思います。

- 地元の食材を普段の生活の中で消費することが、身体との相性がよく、運送コストや排気ガスの削減にもつながると思いますが、いつも行くスーパーで手に入りにくいのが現状です。本当なら滋賀県産を購入したいのですが難しいです。
- スーパーで『滋賀県産』というコーナーもあるが、あえてそこで買おうという気持ちにならず、他のコーナーと比べて良いほうを購入するような状況となっています。『地産地消』を進めるにはそのメリットを県民に理解してもらえるような政策が必要だと思います。味などだけではなく、滋賀県産の農作物を購入すると割引があるなどのサービスをつけるなど。
- 人として生きる上で食べる事は一番重要な事と思うので、産地と生産している人が見える事が大事と思っているので、なるべく地域で作った物を買う様にしています。
- 環境こだわり農産物などの取り組みはいいと思う。もっとそこに力を入れて、有機栽培、循環型農業を県として取り入れて、環境に優しくてブランド力も上がるような政策をしてほしい。近くで安心な農水産物が手に入ると消費者としてもうれしいです。
- 将来、農業をする人が少なくなるので、不安である。若い人が積極的にやってくれるよう、支援がもっと必要。
- 滋賀県の農といえば『米』と『牛肉』のイメージが強い。他の野菜についてあまり特色が無いように感じます。台風の影響も少ない地域であり、「野菜」や「果物」で滋賀県を代表するような農作物を作ってもよいのではないかと思います。そして、マスメディアに取り上げてもらい全国的な知名度を上げていけば県民の意識も変わるのではないかと思います。
- 可能な限り滋賀県産を選んでいますが、農薬等も気になります。滋賀県産でも野菜類の減農薬、有機が増えたらうれしいです。有機食材は表記がありますが、減農薬はわからないので何かマークを作って活用してもらえたら買い手側は選ぶ幅が増えるのではないかなと思っています。
- 小学生の時は農作業体験があったが、義務教育学校卒業後は農業、水産業の体験をする機会がない。学生でなくても参加可能な農業体験や水産業体験が開催されれば参加してみたい。ぜひ開催してほしい。
- もっと一般消費者が農業に興味をもってもらえる取り組みを増やしてはどうか。収穫体験はもちろん、作業手伝いボランティアや体験型のイベントを行い、苦労や食の大切さを学ぶ場を作る事が大事です。